

令和2年度事業報告書

令和3年3月31日

社会福祉法人 山口県コロニー協会

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 山口県コロニー協会

1 概況

令和2年度事業の報告は、不本意ながら新型コロナウイルス感染症の対応を第一に挙げなければなりません。

世界中が新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年でした。

我が国では、4月7日に埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・大阪府・兵庫県・福岡県の7都府県に「緊急事態宣言」が発せられ、同月16日からはその地域は全国に拡大され、この全国を対象地域とした「緊急事態宣言」は5月14日まで続きました。

その後もコロナ禍は、一向に終息の兆しもなく続き、2回目の「緊急事態宣言」が年明けの1月8日に関東地方の4都県に発出され、その後山口県に隣接した福岡県を含めた7府県が追加され「緊急事態宣言」は3月21日まで続きました。

令和2年度における当協会の事業運営は、このようなコロナ禍の下での活動を余儀なくされました。

コロナ対策の取り組みとしては、新型コロナウイルス感染防止策の基本とされている「三つの密」を避けることと共に、検温・消毒・換気・マスク着用の徹底に努めました。

また、入所者の外出（買物等）やご家族との面会の自粛をお願いするなど協会独自での感染防止策も定め、利用者やご家族の皆様の協力を得ながら事業の運営に取り組みました。

利用者の皆さんや職員は勿論のこと、一年365日三食の給食調理をお願いしている業者を始め、当協会の事業でお世話になっている多くの業者や関係各位のご理解とご協力により、令和2年度は新型コロナウイルスの感染者を出すことなく事業を終えることができました。

皆様に改めて心から感謝申し上げます。

一方、コロナ感染防止のため、当協会が毎年開催していた「コロニーまつり」の開催中止を始め、県内・市内で例年開催され参加していたスポーツ大会やイベント等の多くが中止になりました。当協会の支援事業を利用されている皆さんは毎年これらのイベントに参加し、他の事業所の方々と交流をしたりスポーツで気分転換を図る等イベントへの参加を楽しみにされていましたが、それらが叶わずとても寂しい生活（活動）が続きました。このような状況において、利用者の皆さんが少しでも元気に過ごしていただけるようにするため、レクリエーションを実施するにあたり密にならず換気が十分にできる広い施設の活

用や午前午後の2回に分けて集まる人数を減らすなど、職員はアイデアを出し合ってコロナ感染防止策に取り組みました。

また、コロナの関連として県や市のコロナ感染防止対策の補助金により、空気清浄機、飛沫防止パテーション等の設備を揃えることができました。これらによりコロナ感染対策を充実することができました。

このようにコロナ禍の厳しい条件下においての事業運営でした。

その他、コロナ禍以外の事業報告としては、ワークショップの就労継続支援A型とB型の定員数を12月1日から変更しました。(A型30人→20人、B型10人→20人)

また、当協会の所在地は山地番の522番地でしたが耕地番の522番地との混乱を避けるために地番が変更され、令和2年7月から新所在地番(大字台道10522番地)で事業活動を開始いたしました。

最後に、明るい話題を報告させていただきます。ワークショップで印刷事業の原稿制作をしている職員が、11月に愛知県で開催された全国アビリンピックのDTP競技に参加し、平素から仕事で培った知識と技術を十二分に発揮し銅賞を受賞したことです。

令和2年度は、コロナ禍により例年とは事業の取り組み方が大きく異なった部分も多々ありましたが、一日も早くコロナ禍が終息し平穏な日常が戻ってくることを心から願ってやみません。

令和2年度に「法人本部」「ワークショップ・山口」「山口コロニーワークセンター」「山口コロニーキャンパス」が取り組んだ事業の概況を次のとおり報告します。

2 事業毎の報告

法人本部

組織力の向上と円滑な組織運営を目指し、次のことを行いました。

- ① 人材育成の観点から職員研修をP. 4 別表1のとおり実施しました。
- ② 安全で健康的な職場を目指し、職員の安全衛生を更に充実するため、全職員を対象にストレスチェックを行いました。
- ③ 災害避難訓練を利用者・職員が一体となり6月2日（土砂災害避難訓練）、9月24日及び12月17日（火災避難訓練）に行いました。
- ④ 協会の各事業やその活動状況を利用者やそのご家族、関係機関、地域の皆様にお知らせするため、協会の機関誌「コロニー山口」を7月と1月に発行すると共に、ホームページ、SNSのトピックスなど適宜最新情報に更新して積極的に広報活動を行いました。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、毎日の検温・手洗い励行・手指消毒の徹底、入所利用者の方の外出自粛、不要不急の来客・面会の制限を行いました。
令和3年度も、継続して新型コロナウイルス感染症対策を行います。

苦情処理結果

- ① 報告すべき事案はありません。

令和2年度職員研修実績表

別表1

月 日	研 修 名	研修の場所
4月 24日	特別研修、役職者研修	会議室
5月 26日	特別研修、役職者研修	会議室
6月 23日	特別研修、役職者研修	会議室
7月 3日	レクリエーション研修	山口セミナーパーク
7月 28日	特別研修、役職者研修	会議室
7月 30日	ソーシャルワーカー研修 ～31日	山口セミナーパーク
8月 25日	特別研修、役職者研修	会議室
9月 16日	新型コロナウイルス感染症対応研修	山口県看護研修会館
9月 29日	特別研修、役職者研修	会議室
10月 27日	特別研修、役職者研修	会議室
11月 18日	特定給食施設等研修	事務室
11月 24日	特別研修、役職者研修	会議室
12月 9日	サービス管理責任者等研修	学校法人Y I C学園
12月 22日	特別研修、役職者研修	会議室
1月 26日	特別研修、役職者研修	会議室
2月 16日	特別研修、役職者研修	会議室
3月 23日	特別研修、役職者研修	会議室

印刷事業

就労継続支援A型利用者の障害特性に応じた配置を行い、より機能的に作業ができるように、納期・品質の確保に努めました。

- ① 年間売上目標は1億4千万円、加工高比率は55%でしたが、年間売上は1億1千1百万円で目標に対しての達成率は80.0%、加工高比率は45.6%で目標に対しての達成率は82.9%でした。
- ② 職員の意識改革や技術力向上を目指した研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ③ 顧客から信頼され満足してもらえる印刷事業を目指し、受注物に対するミスを無くし、よりスムーズな作業ができるように工程管理を見直し、加工高比率の向上を目指しましたが、上記①のとおり加工高比率は昨年度比で3.8ポイントのマイナスでした。

これは、印刷業界の需要縮小と共に価格競争の激化に加え、新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの中止など厳しい状況が続き効果的な対応ができなかったこと、外注対応の増加での利益減が主な原因です。

令和3年度も、売上確保、加工高比率の向上を目指します。

支援事業

事業名	定員	平均利用者数 (R3.3)	目標人数
就労継続支援事業A型	20人	12.7人	20人
就労継続支援事業B型	20人	12.2人	20人

※12月1日から定員数をA型は30人から20人、B型は10人から20人に変更しました。

就労継続支援B型について、以下のとおり事業を行いました。

- ① 利用者の心身の状態に応じた、働きやすい職場・作業場づくりのため、作業種類を増加しました。
- ② 余暇の支援として、年間24日事業所を開設しました。
- ③ 相談支援事業所との連携を取ることで8月に1名、11月に1名の新規利用契約を結び、12月より2名他のサービスとの併用を希望される利用者と新規利用契約を結ぶことが出来ました。

令和3年度も、相談支援事業所と連携し利用者数の増加を目指します。

就労継続支援事業A型 (R3. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	賃金向上 達成指導員	計
基準数	1	1	2	1	1	6
現 員	1(1)	1(1)	3	1	1	7(2)

ロ 利用者 (合計 14 人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者数	1・2級	8			
	3・4級	2			1
	5・6級				
	その他				
	計			11	

(知的障害者)

利用者数	A		
	B		
	計		

(精神障害者)

利用者数	1級		
	2級		
	3級	3	
	計	3	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	172
1日付入所者													
2日以後入所者													
退 所 者				1									1
月末人員	15	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	171

ニ 作業工賃

年 度	作業員	総支給 工賃額	1人当たり平均年 額工賃額 (C/B)D	1人当たり平均月額 工賃額 E	1人当たり最高年額 工賃額 F	1人当たり最低 年額工賃額 G
A	B	C	(C/B)D	E	F	G
30	(220) 18	千円 42,520	千円 2,362	千円 197	千円 3,407	千円 1,863
元	(193) 16	38,422	2,401	200	3,514	1,769
2	(171) 14	32,576	2,327	194	3,382	1,714

就労継続支援事業B型 (R3. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	目標工賃 達成指導員	計
基準数	1	1	1	1	1	5
現 員	1(1)	1(1)	2	1	1	6 (2)

ロ 利用者 (合計15人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者数	1・2級	6		1	
	3・4級	5			
	5・6級				
	その他				
	計			12	

(知的障害者)

利用者数	A	1	
	B		
	計	1	

(精神障害者)

利用者数	1級	1	
	2級		
	3級	1	
	計	2	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	10	12	12	12	12	13	13	13	14	16	15	15	157
1日付入所者	2				1			1	2				6
2日以後入所者													
退 所 者										1			1
月 末 人 員	12	12	12	12	13	13	13	14	16	15	15	15	162

ニ 作業工賃

年 度	作業員	総支給 工賃額	1人当り平均 年額工賃額	1人当り平均 月額工賃額	1人当り最高 年額工賃額	1人当り最低 年額工賃額
A	B	C	(C/B)D	E	F	G
30	(132) 11	千円 1,838	千円 167	千円 14	千円 231	千円 83
元	(134) 11	2,006	182	15	250	116
2	(162) 15	1,967	131	11	228	105

山口コロニーワークセンター

事業名	定員	平均利用者数 (R3.3)	目標人数
生活訓練事業	6人	1.7人	6人
生活介護事業	34人	33.0人	34人
施設入所支援事業	60人	51人	55人

生活訓練事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ② 余暇の支援として、年間20日休日に事業所を開設しました。
- ③ 相談支援事業者からの依頼で1名の実習を受け入れました。
- ④ 総合支援学校の生徒3名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校1名、山口総合支援学校1名、徳山総合支援学校1名)

生活介護事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ② 余暇の支援として、年間20日休日に事業所を開設しました。
- ③ 相談支援事業者からの依頼で2名の実習を受け入れました。
- ④ 総合支援学校の生徒3名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校2名、山口南総合支援学校1名)

施設入所支援事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4 別表1のとおり行いました。
- ② 相談支援事業者からの依頼で2名の実習を受け入れました。
- ③ 総合支援学校の生徒2名の実習を受け入れました。
(山口総合支援学校1名、徳山総合支援学校1名)

生活訓練事業 (R3. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	2		4
現 員	1(1)	1(1)	2	1(1)	5 (3)

ロ 利用者 (合計 3人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級				
	3・4級				
	5・6級				
	その他				
	計	0			

(知的障害者)

利用者 数	A	1	/
	B	2	
	計	3	

(精神障害者)

利用者 数	1級		/
	2級		
	3級		
	計	/	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	3	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3	2	38
1日付入所者													
2日以後入所者						1						1	2
退 所 者									1		1		2
月 末 人 員	3	3	3	3	3	4	4	4	3	3	2	3	38

生活介護事業 (R3. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	保健師	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	1	7	1	11
現 員	1(1)	1(1)	1	9	1(1)	13 (3)

ロ 利用者 (合計 41人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	22			
	3・4級	6			
	5・6級				
	その他				
	計		28		

(知的障害者)

利用者 数	A	7	/
	B	3	
	計		

(精神障害者)

利用者 数	1級	2	/
	2級	1	
	3級		
	計		

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	37	38	39	39	39	38	38	38	37	38	38	39	458
1日付入所者	1								1		1	1	4
2日以後入所者		1										1	2
退 所 者					1			1					2
月 末 人 員	38	39	39	39	38	38	38	37	38	38	39	41	462

施設入所支援事業 (R3. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	栄養士	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	1	6		9
現 員	1(1)	1(1)	1	6	1(1)	10(3)

ロ 利用者 (合計 51人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	33			
	3・4級	12			
	5・6級				
	その他				
	計			45	

(知的障害者)

利用者 数	A	2	/
	B	1	
	計	3	

(精神障害者)

利用者 数	1級	1	/
	2級	1	
	3級	1	
	計	3	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	51	51	51	51	51	51	51	51	50	50	50	50	608
1日付入所者												1	1
2日以後入所者													0
退 所 者								1					1
月 末 人 員	51	51	51	51	51	51	51	50	50	50	50	51	608

山口コロニーキャンパス

事業名	定員	平均利用者数 (R3.3)	目標人数
就労継続支援事業B型	40人	47.2人	44人

就労継続支援事業B型

- ① 余暇の支援として、年間24日休日に事業所を開設しました。
- ② 職員の技術・知識の向上を目指し研修をP.4別表1のとおり行いました。
- ③ 総合支援学校の生徒6名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校3名、山口総合支援学校1名、山口南総合支援学校1名、周南総合支援学校1名)
- ④ 赤い羽根共同募金会より下記のとおり助成を受け、煎餅事業で使用する冷蔵庫と金属検出機を購入しました。

助成事業名	令和元年度共同募金による令和2年度山口県域助成事業
助成活動名	障害者の就労作業と工賃向上の確保
助成事業所名	山口コロニーキャンパス
助成金額	950,000円
総事業費	1,210,000円(冷蔵庫 341,000円、金属検出機 869,000円)

就労継続支援事業B型 (R3. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	目標工賃 達成指導員	計
基準数	1	1	6	1	1	10
現 員	1(1)	1	7	1	1	11 (1)

ロ 利用者 (合計64人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者数	1・2級	19	1	2	1
	3・4級	8		1	
	5・6級	1			
	その他	0			
計		33			

(知的障害者)

利用者数	A	7	/
	B	14	
	計	21	

(精神障害者)

利用者数	1級	1	/
	2級	4	
	3級	3	
	その他	2	
	計	10	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	59	59	58	58	58	59	60	60	60	61	61	62	715
1日付入所者									1		1		2
2日以後入所者					1	1						2	4
退 所 者		1											1
月 末 人 員	59	58	58	58	59	60	60	60	61	61	62	64	720

ニ 作業工賃

年 度	作業員	総支給 工賃額	1人当り平均 年額工賃額 (C/B)D	1人当り平均 月額工賃額	1人当り最高 年額工賃額	1人当り最低 年額工賃額
A	B	C	D	E	F	G
30	(692) 58	千円 8,545	千円 147	千円 12	千円 650	千円 16
元	(685) 57	7,929	139	11	616	52
2	(744) 62	6,238	101	8	560	16

3 設備等整備明細

種別	件名	数量	金額	国庫補助金等
建物附属設備	高圧受電盤設備更新工事	1	1,181,176	0
機械及び装置	冷蔵庫(インバータータイプ KGRD-120M)	1	341,000	267,727
機械及び装置	金属検出機(SD3-3008D)	1	869,000	682,273
機械及び装置	EPSON スキャナー一式	1	747,230	0
器具及び備品	ルームエアコン壁掛型(ダイキン)	2	416,900	0
器具及び備品	炊飯器(5升、2段 KRA2-100N)	1	297,000	0
器具及び備品	パソコン一式	5	615,560	615,560
器具及び備品	エアコン更新工事(3号棟 2F 厨房)	1	1,100,000	0
合計			5,567,866	1,565,560

財源	
寄付金	260,580 円
補助金	1,304,980 円
自己資金	4,002,306 円

4 健康管理

(1) 健康診断・予防接種

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| ・ 生活習慣病健診～血液検査、心電図他 | 35 歳以上の職員 |
| ・ 胸部 X 線撮影 | 入所の利用者、35 歳未満の職員 |
| ・ 血液検査 | 全員（入所の利用者、職員） |
| ・ 血圧・体重測定 | 全員（ 〃 、 〃 ） |
| ・ 胃癌検診 | 35 歳以上の職員 |
| ・ 大腸癌検診 | 〃 |
| ・ 子宮癌検診 | 20 歳以上の職員（希望者） |
| ・ 乳がん検診 | 40 歳以上の職員（希望者） |
| ・ 秋期健診 身長、体重、血圧、検尿、聴力
視力、握力 | 利用者、35 歳未満の職員、夜間嘱託職員 |
| ・ インフルエンザ予防接種 | 利用者、職員（希望者） |
| ・ 産業医による内科健診 1 回 | 利用者、35 歳未満職員 |

(2) 職場の環境管理

- ・ 水質検査
- ・ 産業医による職場巡視、安全衛生委員会
- ・ 職場環境測定及び職場巡視
- ・ 冷蔵庫点検、居室点検

(3) 保健指導

- ・ 医師の指示による治療、健康相談、通院指導、服薬管理、食事指導・生活指導等を実施
- ・ 医療機関との連絡調整
- ・ 健康診断要精密者への事後指導
- ・ メンタルヘルス不調者への対応
- ・ ストレスチェックの実施
- ・ 救急時の対応、応急処置

5 レクリエーション・地域交流

<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内バーベキューレクリエーション実施 ・ 所内レクリエーション実施 	4月 18日 29日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内レクリエーション実施 ・ 所内バーベキューレクリエーション実施 	5月 16日 24日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内レクリエーション実施 ・ 所内レクリエーション実施 	7月 18日 24日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内レクリエーション実施 ・ 所内レクリエーション実施 	8月 10日 22日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内レクリエーション実施 ・ 所内花火レクリエーション実施 	9月 12日 21日
<ul style="list-style-type: none"> ・ イオンタウンお出かけレクリエーション実施 ・ 所内ハロウィンレクリエーション実施 	10月 17日 31日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第18回山口県障害者交流グラウンド・ゴルフ大会参加 ・ 所内バーベキューレクリエーション実施 ・ 所内レクリエーション実施 	11月 8日 8日 23日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第6回山口県障害者ボウリングフェスティバル参加 ・ サファリパークお出かけレクリエーション実施 ・ 所内クリスマス会開催 	12月 6日 12月 12日 12月 19日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内レクリエーション実施 ・ 所内レクリエーション実施 	1月 11日 23日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内ボッチャ大会実施 ・ 所内バレンタインレクリエーション実施 ・ 所内レクリエーション実施 	2月 7日 21日 23日
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内レクリエーション実施 	3月 13日

6 令和2年度主要行事等一覧

		運営会議 安全衛生委員会 協会周辺美化作業 施設入所利用者安全衛生点検 給食会議 以上毎月1回以上開催・実施
4月	1日 8日	年度始め式・辞令交付式 定期健康診断実施
6月	2日 4日 24日 25日 29日	土砂災害避難訓練実施 第1回理事会書面決議 勝軍地藏法要実施 第1回定時評議員会書面決議 株式会社コセイ（就労継続支援A型事業所）見学受け入れ
7月	3日 16日 27日 29日	徳山総合支援学校見学受け入れ 消防設備点検 ～22日 虐待防止委員会実施 山口総合支援学校進路指導懇親会参加
8月	3日 12日 20日 21日 25日	ゆめサポート相談所見学受け入れ 経営改善会議実施 徳山総合支援学校見学受け入れ 山口総合支援学校見学受け入れ 救命講習会実施
9月	24日	火災避難訓練実施
10月	8日 9日 19日 31日 31日	山口南総合支援学校中学部見学 創立記念日、永年勤続者表彰開催 A型事業所経営改善セミナー参加 ハロウィン祭り開催 ゼンコロアビリンピック参加
11月	5日 7日 12日 13日 26日	所内健康診断実施 じばさんフェア参加 防府市議会議員一般選挙不在者投票実施 第40回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）参加 ～15日 ゼンコロジョブマッチング会議参加
12月	8日 16日 17日 28日	防府ライオンズクラブTシャツ受贈 アビリンピック大会等入賞者表彰式参加 火災避難訓練実施 仕事納め
1月	4日 25日	仕事始め 消防設備点検 ～27日
2月	3日 15日	令和2年度防府市成年後見利用促進セミナー参加 虐待防止委員会実施
3月	4日 18日	第2回理事会開催 第2回評議員会開催

